

幸せになつたくない人々がいる

「死ぬときに後悔すること」のような本がいろいろと出ている。その中には

- ① もっと家族と過ごす時間を持つべきだった。
- ② あんなに働きすぎることはなかった。

等々ある中で 気になるものがある

それは ③ 『自分が幸せになることを許さなければよかった』

自分が幸せになることを許さないとはどんなことでしょうか？

例えば こんな感じでしょうか

- 贅沢で美味しいものを食べたとき → 嬉しい!! 幸せ!!
→ 申し訳ないと思いが強い
- 人に楽しかった 幸せだった 言はあまりしない。
- 自分にチャンスが やりきっているのに 遠慮したり 人に譲る。

等々ありますが、そのようになってしまふことにはいくつか理由があるようです。その1つに 近くに幸せになつて欲しいのに 幸せになつていない人々がいる場合があります。

例えば

お母さんが幸せになつて欲しいのに 幸せで無さう むしろ 益々不幸に見えて... とうとう自分が幸せになることが お母さんを見捨てるように 感じられてしまう場合があります。 「お母さんが幸せになつたら自分も幸せになつていい」と呪文をかけた しまうのです。

この場合 自分が幸せになることが お母さんの幸せにつながると 気づくことが大切のようです。

おじいさん だよ

Vol. 129
2015年3月号



あがとう
あがとう

作者: あなたの保険の相談相手の 鳥越 介順

④いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

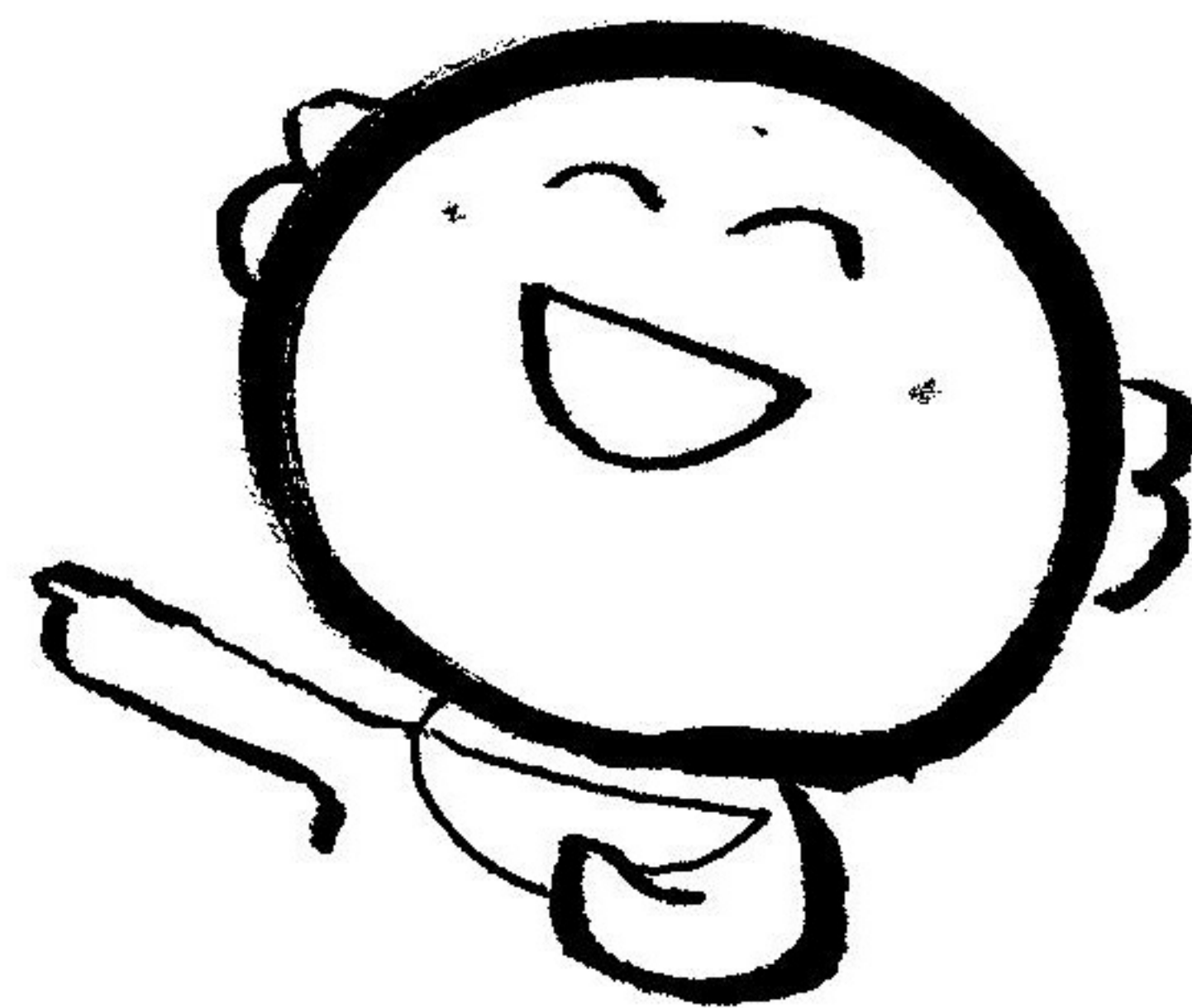
E-MAIL: kaijun@p2222.nsk.ne.jp

ホームページ: お地蔵だよ! バックナンバーがあります。よかったらどうぞ!!

<http://www.kaijun.net/>

Facebook 等で

ご自身が美味しいものを食べている様子をUPしている人は心配ありませんよ!! 十分に自分が幸せになることを受け入れ 許していますので



夢を持たせたる人々

プロ野球、Jリーグ選手になりたい!

オリンピックに出場したい!! お医者さんになりたい!

「夢を持つことは大切である」と私たちは習って生きてきました。

特に私たちの一世代前の人々は 様々な夢の 実現を成し遂げてきました。

何もない不自由な生活 → すべて満たされている 今
何もかもが 夢の実現となりました。

その成長ストーリーが「あきらめず夢を追いかけた」という話に美化され、そのような本も山のように出版されています。

さて、今の時代の子どもたちは もうすでに その夢の世界に往んでいるのだ。何もかも満たされ 不自由のない夢の中に... だから同じように「夢を持つ」と言われてもピンとこない。

不自由な人が自由を求める力は そのすごい エネルギーを発揮できるが、自由な人に 「さらに自由を」と言っても 腑に落ちないでしょう。

今からは 本人にとって **わくわく**したものを 探させることが大切になると思います。 ☺